O NIX A EU ÂR

Ϋ́

実用新案登録願

(3,000円) 昭和 年 特許斤長官 能 谷 善 二 毁

1. 考案の名称

スピーカシステム

2. 考案者

スギバクイズ 東京都杉並区和泉2丁目14番1号 サンスイ デン キ ナイ 山 水 電 気 株 式 会 社 内 コ ペヤン フィ オ 小 林 文 男

3. 実用新案登録出願人

スギナミ クイズミ 東京都杉亚区和泉 2 丁日 1 4 番 1 号 サン スイ ブン キ 山 水 電 気 株 式 会 社

代表者 藤 原 慶 三

4. 代理人

住所 東京都港区芝西久保桜川町 2 番地 第17森 ビディー 105 電話 03 (502) 3 1 8 1 (大代表) 102 ・ 氏名 (5847) 弁理士 鈴 江 武 **神**氏(はか 2 名)

52 113342

明

細

塞

1. 考案の名称

スピーカシステム

2. 実用新菜登録請求の範囲

外部から与えられた信号に応じて駆動される 駆動用のスピーカと、この駆動用のスピーカを 装着したパッフル板を有するスピーカボックス と、このスピーカボックスの所定の部分にサス ペンション材を介して最設され上記駆動用のス ピーカの援動に心動して緩動するパッシアン エータとを具備するスピーカシステム。

3.考案の評価な説明

本考案は低音が性を良好にするためにパッシブラジエータを設けたスピーカシステムに関する。

近時スピーカシステムの低音特性を同上するためにパツシブラジェータ。たとえばドロンコーンを設けることが行なわれている。単1図はこのようなスピーカシステムの一例を示す概略 構成図でスピーカポックス1前面のパツフル板



1 a に外部から与えられる信号に応じて駆動さ れる風動用スピーカ2およびこの風動用スピー カ2の張動の特に低坡部に応動して振動するド ロンコーン3を設けている。このようなドロン コーン3は一般に組み合わせる駆動用スピーカ 2 と全く同一形状でかつ 磁気回路 および 駆動機 **傅を除いたものを用いるようにしている。而し** て組み合わされる脳動用スヒーカの返動によつ て上記ドロンコーン3が仮動しての仮動によつ て生じた音波が上記駆動用スピーカ2によつて 生じた音波と向縁に前方に放射される。そして このドロンコーン3の仮動は脳動用スピーカ2 の嫉動と共伝し、この共敬の正共伝点、逆共振 点によつて は昔 域を増強ものである。しかしな がらとのようにパッシブラジエータとして組み 台わせる斟動用スピーカと同一形状のドロンコ ーンを用いたものでは特定のドロンコーンを用 いるためコストが局値で構造も複雑になり、ド ロンコーンの容積のためにスピーカポックス内 の容債を有効に利用できない問題があつた。

本考案は上記の事情に鑑みてなされたもので構成が簡単でコストも安価でしかもスピーカポックスの内容積を有効に利用できば音解性を词上することができるとともにバッフル板の面積を有効に利用することができるスピーカシステムを提供することを目的とするものである。

このような構成であれば感動用スピーカ12 に外部から信号を与えて感動することによつて その振動によつて生じた音波が前方に放射され またスピーカボツクス11内を伝播してパツシ プラジエータ13を振動させる。そしてこのパ



なお本考をは上記考別的に限定されるものではなく、たとえば第3回に示すようにスピーカポックス11の底面にハツシブラジェータ13を設けるようにしてもよいし、上部、あるいは側面等適宜な位置に設けるようにすればよい。さらに一箇所のみならずスピーカポックス11の

複数箇所にパツシプラジエータ13を設けるようにしてもよいし、このパツシプラジエータの 前面に保護用のネット等を設けるようにしても よい。

以上辞述したように本考案は感動用のスピーカを装着したパツフル板を有するスピーカポンクスの所定の部分にサスペンション材を介かしてパツシブラジェータを張設するようにしカがでするよびパツフル板の面積の内容積およびパツフル板の面積の内容ではよびパツシブラジェーカーを出ている。

4. 図面の高単な説明

第1図は使来のスピーカユニットの一例を示す 戦略構成図、第2図は本考案の一実施例を示す 戦略構成図、第3図は本考案の他の 表施例を示す図である。

11 ··· スピーカポツクス 11a ··· パツフル 椒



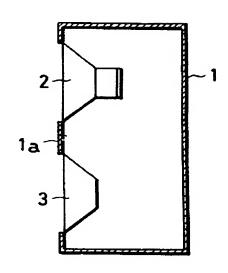
12…駆動用スピーカ

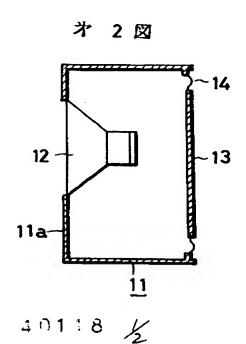
1 3 … パツシプラジエータ

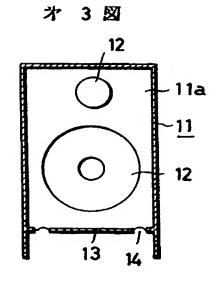
1 4 …サスペンション材

出潮人代理人 开理士 銷 江 武 彦

才 1 图







1145 775010 1₁

京原人山本铝筑综式会社 代理人 鈴 汇 武 彦

公開実用 昭和54-40118



5. 添付書類の目録

 (1) 委任 状
 1 通

 (2) 明 細 書
 1 通

 (3) 図 面
 1 通

 (4) 願書顧本
 1 通

6. 前記以外の考案者、実用新案登録出願人、代理人

代 理 人

住所 同 所

氏名 (6881) 弁理士: 坪 井

20 李辨 淳,并理 第1. 第章

手 続 補 正 書

昭和 年 月 日

1. 事件の表示

2. 考案の名称

スピーカシステム

補正をする者
 事件との関係 実用新築登録出願人

山水電気株式会社

4. 代 理 人

住所 東京都港区虎ノ門1丁目26番5号 第17森ビル 〒 105 電 話 03 (502) 3 1 8 1 (大代表)

氏名(5847) 弁理士 鈴 江 武 产

5. 自発 # 正

6. 補正の対象

明細書 図面

" 補正內内容



54-40118



- (1) 明細書全文を別紙の通り訂正する。
- (2) 図面の第4 図および第5 図を別紙の通り追加する。

1 a に外部から与えられる信号に応じて駆動さ れる劇動用スピーカ2およびこの駆動用スピー カ2の振動の特に低域部に応動して振動するド ロンコーン3を設けている。このようなドロン コーン3は一般に組み合わせる駆動用スピーカ 2と全く同一形状でかつ磁気回路および駆動機 構を除いたものを用いるようにしている。而し て組み合わされる駆動用スピーカの振動によつ て上記ドロンコーン3が振動しこの振動によつ て生じた音波が上記駆動用スピーカ2によつて 生じた音波と同様に削方に放射される。そして このドロンコーン3の振動は駆動用スピーカ2 の振動と共振し、この共振の正共移点、逆共振 点によつて低音域を増加るのである。しかしな がらこのようにペツシブラシエータとして組み 台わせる副動用スピーカと同一形状のドロンコ ーンを用いたものでは特定のドロンコーンを用 いるためコストが簡価で構造も複雑になり、ド ロンコーンの容積のためにスピーカドツクス内 の容積を有効に利用できない問題があつた。

本考案は上記の事情に鑑みてなされたもので 構成が簡単でコストも安価でしかもスピーカポ ツクスの内容積を有効に利用でき低温特性を向 上することができるとともにパッフル板の面積 を有効に利用することができるスピーカシステ ムを提供することを目的とするものである。

以下本考案の一実施例を射2図に示す概略構成図を参照して記明する。以中11はスピーカボックス、11aはスピーカボックスのではないがある。なが、12は外部カピーカのものではない。ないますのではない。ないますのではない。ないますのではない。ないますのである。

このような構成であれば駆動用スピーカ12 に外部から信号を与えて駆動することによつて その振動によつて生じた音波が前方に放射され またスピーカポックス11内を伝播してパッシ プラジエータ13を振動させる。そしてこのパ

1. 考案の名称

スピーカシステム

2. 実用新案登録請求の範囲

外部から与えられた信号に応じて駆動される 駆動用のスピーカと、この駆動用のスピーカと、この駆動用のスピーカボックスを有するスピーカボックス と、このスピーカボックスの所定の部分にサスペンション部を介して張設され上記駆動用のスピーカの振動に応動して振動するパッシブラジェータとを具備するスピーカシステム。

3. 考集の許細な説明

本考案は低音特性を良好にするためにパツシブラジエータを設けたスピーカシステムに関する。

近時スピーカシステムの低音特性を向上するためにパツシブラジエータ、たとえばドロンコーンを設けることが行なわれている。第1回はこのようをスピーカシステムの一例を示す策略 構成凶でスピーカポックス1 前面のパッフル板

をお不考案は上記実施例に限定されるものではなく、たと点は第3項に示すようにスピーカポックス11の原面にパツシブラジェータ13を設けるようにしてもよいし、上部、あるいは側面等適宜な位置に設けるようにすればよい。さらに一箇所のみならずスピーカポックス11

の複数簡所にペッシブラジェータ13をむけるようにしてもよいし、このペッシブラジェータ の前面に保護用のネット等を許けるようにして もよい。

なお上記サスペンション部14としてはゴム 等適宜な弾性材を用いることもでき、また第4 図に示すようにスピーカポックス11にその板 厚方向にスリットを設けるようにしてもよい。 この場合スリットはスピーカポックスの内外に 設けてもよいし、505回に示すようにしてもよい。 ら交互にスリットをおけるようにしてもよい。

以上辞述したように本考案は慰助用のスピーカを装着したパツフル板を有するスピーカルでの所定の部分にサスペンション部を介えいるようにサスペンションを設定したがありなど。 構成が簡単でコストも安価でありスピーカックスの内容積がよびパツフル板の前積のイツシカータを積かれてあります。 力スの内容積がよびパツシカータをはいます。 けることができる。

公開実用 昭和54-40118

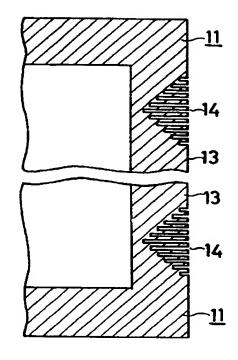
4. 図面の簡単な説明

第1図は従来のスピーカユニットの一例を示す概略構成図、第2図は本考案の一実施例を示す概略構成図、第3図乃至第5図は本考案の各別の他の実施例を示す図である。

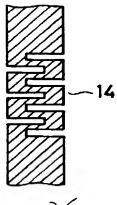
- 11…スピーカポックス
- 11a … ペツフル板
- 12…駆動用スピーカ
- 1 3 ... ペッシブラジエータ
- 1 4 … サスペンション部

出願人代理人 并理士 鈴 江 武 彦

才 4 図



考 5 图



実52-113342

出顧人山水電気株式会社代理人 鈴 江 武 彦

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.